

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
B106	地誌学概論	1年	講義	2	西山弘泰
<p>授業概要</p> <p>地球上すべてにおいて同じ場所はないのはなぜだろうか。それはそれぞれの地域には、特徴を持った地形、気候、農業・漁業・工業・商業などの経済活動、民族、歴史、文化があり、それらが相互に関係し合いながら固有の景観、人々の暮らしを生んでいるからである。このように地誌学は、日本・世界の諸地域の特徴を諸条件の相互関係から明らかにしようとする学問である。講義では、高等学校において地理を学習してこなかった学生が多いことを鑑み、専門的な用語や概念について十分説明するよう心掛ける。またより実感が得られるよう写真や地図、グラフ等を多用する。</p>					
<p>到達目標(学習の成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校で社会科関連教職免許取得しようとする学生が、授業を行うにあたって心得ておくべきと思われる基本的な知識や技術が習得できる ・自然環境、歴史、文化、民族、社会、経済など幅広い視点から日本・世界の諸地域を学ぶことができるため、プライベート(例えば旅行)やビジネスなど多方面において有用な基礎的教養を身に付けることができる(DP1) ・統計資料や地図から地域の特徴を読み取る能力を身につけることができる(DP2) 					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	地誌学の考え方・捉え方	地誌学とはなにか			
2	身近な地域の地誌	歴史、文化、自然環境からみる栃木県と宇都宮市の特徴			
3	関東地方	大都市における人々の生活			
4	北海道地方	北国の気候的特徴と人々の暮らし			
5	東北地方	東北地方の気候と産業			
6	中部地方	伝統的工業とその発展			
7	近畿地方	歴史的町並みによるまちづくり			
8	中国・四国地方	中国・四国地方の中山間地域の現状と活性化			
9	九州・沖縄地方	火山がもたらす災害と恩恵			
10	地図の種類と地球儀	地球儀の作成			
11	アジア	経済成長の光と影			
12	アラブ諸国・アフリカ	乾燥地域における文化と生活、民族問題と貧困の拡大			
13	ヨーロッパ	EUにおける地域統合の可能性と課題			
14	アングロアメリカ	多民族社会とアメリカ合衆国のダイナミズム			
15	ラテンアメリカ、オセアニア	都市の人口増加と貧困問題、鉱産資源を背景としたオーストラリアの社会・経済			

準備学修(授業外の自己学修)

日本、世界の諸地域についてより理解を深めてもらうためには、それぞれの地域の自然環境、歴史や文化、社会、経済などについて幅広い知識が必要になる。そのため毎日、新聞記事を読むことを薦めたい。新聞記事で得られた知識は、本講義のみならず就職活動や職業生活においても有用なものとなる。また自ら読んで考える力を本講義を機会に養ってもらいたい。

成績評価の方法・基準(%表記)

毎回授業中に行うワークシートの取り組み状況(50%)と期末テスト(50%)で判断する。

観点	S	A	B	C
日本や世界の各地域の現状や課題に対する理解	完全に理解している	ほぼ完全に理解している	十分に理解している	一定程度理解している
日本や世界の統計や写真などを利用し地域の実情を読み取る能力	完全に読み取ることができる	ほぼ完全に読み取ることができる	十分に読み取ることができる	一定程度読み取ることができる

教科書

各自中学校や高校で利用した地図帳を持参すること。

参考書等

田辺 裕 (2012) 『もういちど読む山川地理』、山川出版社。

履修上の注意・学修支援

本講義は講義形式ではあるが、学生には主体的な参加を期待したい。授業中に学生に対してできるだけ問いかけを行うよう努める。逆に学生に対しては感じたこと、疑問に思ったことがあれば講義中であっても発言を許可したい。